

「BELIEVE」

BELIEVE

2010
秋号
VOL.34

「BELIEVE」

●新設 放射線治療科

●シリーズ 情熱の白衣・看護師レポート



晩鐘の刻

秦 美紀子

制作年／不詳

素材／アクリル、キャンバス

私は以前、新聞で『アラビアンナイト(千一夜物語)』の原書が日本にやってきたという記事を読んだことがありました。幼い頃より、アニメやマンガなどで親しんできた『アリババと40人の盗賊』や『アラジンと魔法のランプ』などなど。また、その中の登場人物たちの衣装が魅力的で、アラビアの世界へのあこがれを、ずっと心に抱き続けてきました。そのあこがれを絵にしたのがこの作品です。この作品の中の人物は、私の代わりにアラビアの世界を旅しているのです。この作品では、気球の風船の模様にも工夫を凝らしました。

皆様も、この作品と共に気球に乗って、アラビアの世界を旅していただけたら幸いです。(秦 美紀子)

秦さんの作品はこちらのウェブサイトでもご覧いただけます。

↓
エイブルアート・カンパニー
<http://ableartcom.jp>

[Art Works アーティストと作品]のページから。

〈大阪赤十字病院は作品掲載を通じてバリアフリーを推進しています〉

大阪赤十字病院の基本理念

わたくしたちは人道・博愛の赤十字精神に基づき
すべての人の尊厳をまもり
心のかよう高度の医療をめざします

患者さまの権利

1. だれもが、一人の人間として、人権がまもられる権利を尊重します
2. 良質かつ適切な医療が、公平に受けられる権利を尊重します
3. 医療についての情報や治療上の説明を受ける権利を尊重します
4. 自分自身の治療について、医療行為を選択する権利を尊重します
5. プライバシーがまもられる権利を尊重します

新設

放射線治療科

今年4月に新設しました放射線治療科では、がんの放射線治療を専門に行います。放射線治療とはどんなものなのか、また診療の流れなどについて、詳しくご紹介します。



新型リニアック



放射線治療科スタッフ

放射線治療科とは

放射線治療科はがんの放射線治療を専門に行う科で、当院では今年4月から新設されました。欧米やアジアの国々では放射線治療科と放射線診断科はまったく別の診療科として扱われていますが、日本では放射線科という呼び名で放射線診断科と一括りにされていることが多く、あまり知られていません。日本で放射線治療を専門とする医師は約600人と非常に少ないですが、放射線治療患者数は年々増加の一途をたっており、その役割は重くなる一方です。

※3ページ左下に解説有り

最近ではIMRT(Intensity Modulated Radiation Therapy：強度変調放射線治療)や定位照射などの高精度放射線治療が一般的となり、がんを治す能力が格段に向上しています。当院では今年から運用が始まった高精度放射線治療対応の最新のリニアックを含め2台のリニアックを用いて治療を行っています。

放射線治療に関係するスタッフ

放射線治療は多くの職種の人たちが協力して行っています。

放射線治療医



永田 和也医師
(専攻医)



石垣 孝部長
(放射線治療専門医)

専門医1名と専攻医1名で診療に当たっています。放射線治療で治療できる病気かどうかの判断や、どれくらいの範囲にどれだけの量の放射線をかければよいか、といった治療方針に関わる判断をしています。また放射線治療

療中だけでなく、治療後も定期的に診察させていただいて、再発の有無や放射線治療後におこる副作用がないかどうかのチェックをしています。

※1 専攻医/臨床経験3〜5年でそれぞれの専門分野に沿って研修を行っている医師

認定看護師



平野 敏子
がん放射線療法
認定看護師

日本で最初に認定されたがん放射線療法認定看護師1名と放射線治療担当の看護師が交代で治療中の患者さまの健康状態や副作用などをみさせていただいています。副作用に対する処置についても病棟看護師と協力して行っています。

医学物理士



橋田 健児
医学物理士

放射線治療装置が正しく動いているかどうかの管理や、医師が立てた治療計画が正しく実行されているかどうかをチェックしています。IMRTや定位照射などの高精度放射線治療を行うためには必須ですが、日本では非常に少ない貴重なスタッフで、現在当院では1名が業務にあたっています。

放射線治療担当技師

医師の指示のもとに実際の患者さまの治療にあたっています。その腕前が治療成績にも影響するため、放射線治療に関する深い専門知識と経験が必要とされる重要なスタッフです。



福田 浩士
放射線治療担当技師



富田 恒幸
放射線治療担当技師



廣瀬 良範
放射線治療担当技師



三木 克仁
放射線治療担当技師

対象疾患

ほとんどすべての部位の悪性腫瘍に対して治療を行っています。骨転移などに対する疼痛緩和や骨髄移植の前処置である全身照射も行っています。またバセドウ病による眼球突出、ケロイド術後などの良性疾患も対象としています。

放射線治療外来について

がん放射線療法認定看護師 平野 敏子

放射線治療はこの10年間で、高精度の治療機器と治療技術が大きく進歩したことにより、さまざまながんの根治的・予防的・緩和的治療に大きな役割を果たしています。がん患者さまの中でも、放射線治療を受けられる患者さまは年々増加傾向にあり、当院では、今年度新しい治療機器を導入して、一日に40～60人程度の患者さまの治療を行っています。

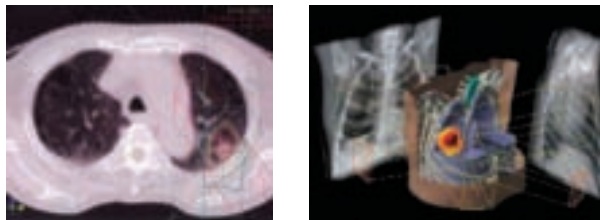
放射線治療は、がんの部位・大きさ・近隣の臓器との関係を考え、最大の治療効果を得られ、また副作用が最小限となるように、医師がそれぞれの患者さまに適した緻密な治療計画を立てます。その計画に基づいて、放射線治療担当技師が安全に照射を実施します。

放射線治療を受けられる患者さまは、入院治療の方や、外来通院治療の方もいらっしゃいます。「放射線治療って、効果があるの?」「放射線治療の副作用はきついでしょ?」「体に放射線を当てるなんて大丈夫なの?」など、患者さまは放射線治療に対し、さまざまな不安や疑問を抱いておられます。私たち放射線治療外来看護師は、患者さまそれぞれの背景や状況に応じて、安全で効果的に治療を受けられるよう、また予測される副作用が最小限となるように、セルフケア支援、副作用の予防対策と緩和対策の指導と実践、心のケアを行って、治療が完遂できるように支援いたします。

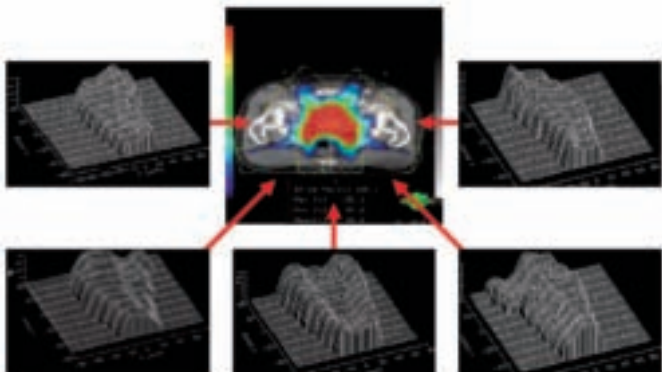
放射線治療のことでわからないことや・不安なこと・疑問などがありましたら、ぜひ、放射線治療外来でご相談ください。少しでも安心して治療を受けていただけるよう、治療スタッフ全員で、身体的・心理的・社会的支援に努めてまいります。

放射線治療外来 毎週月～金・9～17時(随時受付)

■体幹部定位放射線治療



■IMRT



IMRT(Intensity Modulated Radiation Therapy:強度変調放射線治療)専用のコンピュータを用いて、複数のビームを組み合わせて放射線に強弱をつけることで、腫瘍の形に適した放射線治療を行うことができる照射方法。副作用を増加させることなく、腫瘍にはより強い放射線を照射することが可能となる治療法。

●予約 外来の患者さまは主治医の紹介状をご持参の上、受診していただきます。まずは受診時間の予約についてご相談ください。予約がない場合、少しお待ちいただくことがあります。ご予約が、ご了承ください。他院の患者さまは診察当日、紹介状、フィルムや病理組織所見、採血のデータなどをお忘れなくご持参ください。

■診療の流れ

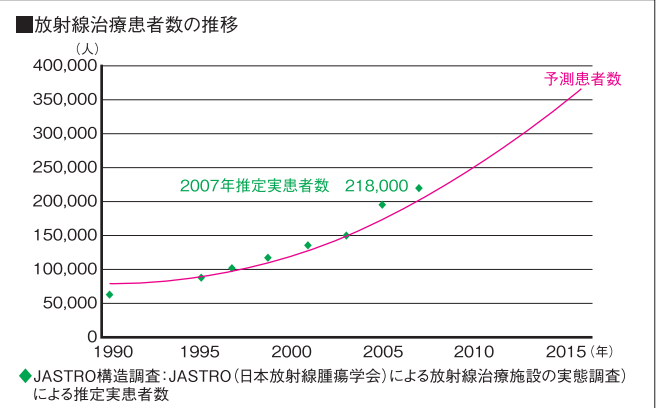
●初回治療 準備の翌日以降に初回の治療を行います。体の表面にマーキングしたり、写真を何枚も撮りますので、30分程度かかります。時間帯は通常の治療が終わってから行われるため午後が始まることが多いですが、午前中をご希望の場合はお申し出ください。

■利用方法

院内、院外ともに主治医の紹介状が必要です。院外の場合は医療連携課を通しての予約となっております。同じ部位への再照射はむずかしいことが多いので、以前他院で放射線治療を受けたことがある方は必ずお申し出ください。

●診察 放射線治療ができるかどうか医師が診察させていただきます。放射線治療ができる場合は放射線治療の準備や初回治療の日時を決めさせていただきます。また看護師が実際の放射線治療についてご説明いたします。

●準備 準備には固定具作成、CT撮影や体の表面へのマーキングなどが含まれ、30分～2時間程度かかります。CT撮影はコンピューターで放射線が体内でどのように当たっているかの計算をするためのデータをとらせていただくもので、すでに検査のためのCTを撮影されている場合もそれは別に撮影が必要です。



●2回目以降の治療 10～20分程度で終わります。時間帯につきましてはご相談ください。

■治療件数

1日の治療患者数は40～60人程度で、年間新患者数は約400人、総治療患者数は約480人です。年々増加傾向にあります。

■治療内容

放射線治療ガイドラインのほか、各疾患別ガイドラインに準じた標準治療を行っています。当院では外照射のみ行っていますので、RALISが必要ない患者さまは他院と協力して治療させていただきます。

IMRTや体幹部定位照射などの高精度放射線治療につきましては準備ができた次第開始予定です。

※2 RALIS(Remote After Loading System/ラリス 腔内照射装置)体の中から放射線を照射する治療。主に子宮、胆道などの管腔臓器に発生した腫瘍に対して放射線治療を行う。放射線が腫瘍部位に効果的に照射されるので、離れた正常組織にはほとんど影響がなく、副作用が少ない。

患者さんから教わってきたことを、 医療に、病院づくりに活かしていきたい。

副院長 **河野 幸裕**



治療を待つ患者さんを助けることと、働く医師の力を発揮できる病院づくりと。

手術室運営委員会では、各科の手術スケジュールに合わせて手術室をどう振り分けてい

くか？ 外科系診療部における診療をスムーズにするには、医師や看護師、薬剤師との連携はどうあればいいか？ 外科医師として患者さんの診療・手術にあたりながら、副院長としての業務に取り組む河野医師。取材中にも連絡が入っては治療指示をするなど、目の前の河野医師は副院長よりも医師としての顔が見える。「副院長として事務的な仕事もありますが、優先するのは患者さんの治療です。毎日の診察や手術にもあたるので、白衣を着ることもありますが、今日のような動きやすい服装が多いですよ。」

外科部長として赴任して1年半、その間に行われた外科手術は240件あまり。その上、入院運営委員会と手術室運営委員会の委員長、災害対策運営委員会の副委員長としての役割を果たす河野医師のバイタリティーはどこに源があるのかと、これまでの経緯をうかがってみた。

「子どもの頃は、天文学者に憧れていましたね。理科や実験が好きだったので、理学部・工学部に進もうと思っていました。そんなときに、当時病院長を務めていて、また息子さんで医学部に入学されている知り合いから、医師の仕事について話を聞くことができたんです。『医師の仕事はやりがいがあるぞ』と勧められるままに医学部に入りましたが、当時は学生運動



現在2歳になるお孫さんの風友(かゆう)くん。

のまっただ中で卒業も遅れ、どこの病院へ研修に行くか、自分たちで決めたようなものでした。」研修医時代には外科のエキスパートと言われる医師と出会い、大学院で外科医療をひと通り経験。これまで勤務した病院では、救急医療に関わったりと大阪赤十字病院とは異なるスタイルでの医師経験をしてくている。「目の前にいる患者さんをまず助ける、そうやってきて30年があつという間に過ぎた感じですね。今まで患者さんを通じて身につけてきた医師としての経験を活かしながら、今後は副院長として、患者さんが適切な治療・看護が受けられるように、よりよい病院全体の医療環境づくりに尽力していきたいです。」と、目の前の課題を解決していくこうとする意欲にあふれている。

プライベートでは、 2人のお孫さんの祖父の顔に。

プライベートの二面を、と聞くと、ゴルフやテニスなど体を動かすのが好きという河野医師。家では奥様と一緒に数独を競争されたりと家族との時間を過ごされているが、何よりも笑顔で話してくれたのはお孫さんのこと。「少し前まで長女夫婦と一緒に住んでいたのですが、今は休みは孫を連れて出かけた。今は休みの日に遊びに来てくれるのが楽しみです。」

大阪赤十字病院に来て1年半、まだわかっていないことの方が多いという河野医師。これまでの医師経験を後進の育成に役立てるだけでなく、河野医師ならではの視点を活かした新しい病院づくりが進んでいきそうである。



profile

YUKIHIRO KUNO

9月25日、兵庫県生まれ。京都大学医学部卒業。京都大学附属病院での研修医勤務を経て、兵庫県立塚口病院、京都大学医学部大学院で博士課程修得後、(財)倉敷中央病院、滋賀県立成人病センターにて、延べ30数年間の外科治療経験を積む。平成21年に大阪赤十字病院に赴任、本年8月、副院長に就任。外科部長を兼務しつつ、病院事業運営を担う新しい力ともなっている。

34

看護師レポート



藤田 範子

NORIKO FUJITA

2月2日、大分県生まれ。大阪赤十字看護専門学校卒業後、大阪赤十字病院に就職。NICU(新生児集中治療室)の看護を担当した後、脳外科病棟の看護担当へ。現在は後輩看護師の指導も担いながら、患者さまの看護にあたる日々をおくっている。

患者さま、ご家族が安心できる看護、 不安の支えになる看護を

今でも失敗することはありますが、失敗しても乗り越えて、楽しく仕事ができるまでになったのは、同期の看護師、先輩看護師や患者さまが、教えてくれたり励ましてくれたりと、支えてくれた恵まれた環境にいたからだと思っています。

ここで働きはじめたときは、NICU(新生児集中治療室)の看護担当になり、7年ほどして今の脳外科病棟の看護に移りました。「脳外科の看護師は看護師の中の看護師」と聞いていたこともあり、「私には務まらない」とまったく自信がありませんでした。NICUの看護経験があることで、まわりからは安心されていたのかもしれませんが、慣れるまで1、2年はかかりました。新生児の看護は、まず、赤ちゃんが今、どういう状態にあるかを細かく観察していくことが大切ですが、脳外科の患者さまの看護は、言葉で伝えられない新生児とは違って、「どこが痛む」とか「こうしてほしい」など、ご自身の気持ちをお話されます。その話される内容は患者さまそれぞれなので、その個性をとらえるのに時間がかかりますね。ですが、看護を続けていくと良くなっていくのが目に見えてわかってきたり、「ありがとう」と声をかけてくれたりと、看護の中でのひとつひとつに「良かったなあ」とやりがいを実感できるようになりました。

休みの日には、最近、一眼レフのカメラを買ったので、外に出かけて風景や人物の写真を撮って楽しんでいますね。寝て過ごす休日や、バレーボールなど好きなことをしています。

脳外科の患者さまには高齢者の方も多く、退院が決まっても、退院してからの生活に不安があったり、ご家族が在宅看護の大変さに直面したりと、患者さまやご家族だけでは安心しきれないこともあります。その不安な面をサポートし、患者さまのまわりも安心できる看護を心がけていきたいですね。そのためによくことや勉強していくことがたくさんあって大変ですが、看護師はずっと続けていきたい仕事だと思っています。



普段の趣味である屋内でのバレーボール活動は、夏にはビーチバレーが恒例に。藤田看護師が撮影した、お気に入りの1枚。

薬と食品の相互作用

薬剤部 薬剤師 東海林 絵美

ミニ知識



薬と薬の飲み合わせにより薬が効きすぎて副作用が出やすくなることや、逆に薬の効きが弱くなることを「薬の相互作用」と言います。相互作用は薬と食べ物、健康食品、ビタミン剤の間でも起こる可能性があります。今回は代表的な相互作用についてお話ししたいと思います。

ワーファリンと食品

血液は「凝固因子」と呼ばれるものがないと固まりませんが、この凝固因子が作られる手伝いを「ビタミンK」が行っています。ワーファリンはビタミンKを減らすことにより、血液を固まりにくくし血栓の生成を予防します。青汁、クロレラはこのビタミンKを多く含んでおり、納豆菌は腸内でビタミンKを産生するためワーファリンの作用を弱めてしまいます。そのため、ワーファリン服用中は納豆、青汁、クロレラは絶対に食べてはいけません。緑黄色野菜もビタミンKを含んでいますが、極端に食べすぎなければ問題ありません。

カルシウム拮抗薬とグレープフルーツジュース

グレープフルーツジュースは多くの薬と相互作用があります。最もよく知られているのが高血圧治療薬のカルシウム拮抗薬(アダラート、カルプロック、コニールなど)との相互作用です。薬は体の中でいろいろな形に変えられます。これを「代謝」と呼びますが、代謝を担っているのが代謝酵素であり、代表的なものにCYP3A4(シップスリーエーフォー)があります。カルシウム拮抗薬はCYP3A4により代謝されますが、グレープフルーツジュースはCYP3A4の働きを弱めるため、薬の代謝が遅くなり薬が効きすぎてしまい、副作用も出やすくなります。

近頃さまざまな健康食品やサプリメントが手軽に購入できるようになりました。今回お話しした相互作用については、薬をもらわれる際に説明を受けられたり、薬の説明書に書かれていたりすることが多いですが、健康食品やサプリメントと薬の相互作用については知られていないものも多く、思わぬ作用が出ることがあります。薬を飲まれている方は、健康食品やサプリメントを使用される前に一度医師や薬剤師に相談されることをおすすめします。

動いてリフレッシュ

栄養管理課 管理栄養士 谷口 留美



今年の夏は、とても暑かったですね。運動したくても、暑くてバテ気味だったのではないのでしょうか。

ところで、運動時に水分補給を意識されていますか?もしかしたら、喉がかわいたときに飲む方が多いのではないのでしょうか!?今回は、水分補給のポイントをチェックしていきましょう。

水分は、飲んでから体に吸収されるまで60~90分かかるといわれています。『喉がかわいたな!』と感じたときは、すでに体内の水分が不足している状態なので、運動前からこまめに水分を摂ることが大切です。15~20分おきに飲む習慣をつけましょう。

また、汗をたくさんかいているときや激しい運動をする場合は、汗といっしょに塩分やミネラルも失っています。このようなときに真水ばかり飲んでいると体液内の塩分が薄くなり、けいれんなどの原因となることがあるので、塩分などの電解質や糖質を適度に含む『スポーツドリンク』がおすすめです。運動時に飲むドリンクは、糖分『2.5~5%』、塩分『0.1~0.2%』が理想です。運動中は味が濃いと喉がかわきやすくなったりしますので2倍くらいに薄めて飲むとよいでしょう。

また、運動後に多量に飲むのを見かけますが、食欲が低下したり吸収に時間がかかってしまいますので、運動後は時間をかけて、ゆっくり飲むようにしましょう。

がんサポートチームからのお知らせ⑧

「がんサポートチームの活動について」

がん看護専門看護師 平野 照子

辛い症状を早期から緩和していく3つの活動。

このコーナーは今回8回目となりますが、ここで改めて本院のがんサポートチーム(以下チーム)をご紹介します。このチームは、がんの診断を受けた患者さまとそのご家族を対象に、がんに伴うさまざまな症状や苦痛を緩和し、質の高い生活を送ることができるよう支援することを目的に日々活動しています。チームメンバーは、チーム室長(看護師長)をはじめ、



医師(外科・内科・呼吸器科・精神科)、薬剤師、がん看護専門看護師、認定看護師(がん性疼痛・緩和ケア・がん化学療法)、退院調整看護師、ソーシャルワーカー、臨床心理士などがおり、さまざまな問題に対応できるよう構成しています。

チームの具体的な活動は大きく3つあります。1つ目は入院中のがん患者さまが抱える苦痛に対する症状緩和を行うことです。病棟の医師・看護師から相談を受け、毎週1回カンファレンスを行い、患者さまの身体的な苦痛(痛み・呼吸困難・倦怠感・吐き気等)や精神的な苦痛(抑うつ・不安・不眠・せん妄など)の原因を明らかにし、これらの症状を緩和するために必要な薬剤の内容や量・投与方法について提案していきます。また、患者さまとご家族がごどのように過ごしたいかなどの意思決定支援や告知の問題など、複雑な問題に対し医師や看護師とともに考え、問題を解決することをサポートしています。

2つ目は、がん看護相談です。がん治療に伴う副作用や日常生活で困ったことへの対処方法、ご家族として患者さまにどのように向き合えばよいかなど、さまざまな質問や疑問に対し、専門看護師や認定看護師がアドバイスや情報提供を行っています。3つ目は、院内・外の緩和ケアに関する教育です。病棟のスタッフが患者さまとご家族に

対し、質の高い緩和ケアを提供できるように定期的に勉強会を開催したり、地域がん診療連携拠点病院として地域の医療者に対し、緩和ケア研修会を開催し、患者さまがどこでも切れ目ない緩和ケアが提供されるよう努めています。

チームはどなたでも活用することができます。入院中の方は、担当の医師・看護師にお伝えください。その後、チームが病棟へ行って対応いたします。また、がん看護相談をご利用したい場合は、がん相談支援センター(2階8番窓口)へご連絡いただいたのち、相談内容に応じた相談員が対応いたします(外来・院外の方も可。予約制)。

がんとともに生きていくうえで、辛い症状を早期から緩和することはとても重要です。チームとして少しでも皆様のお役に立ち、皆様がよりよく生きていられることを支援して行きたいと思っています。どうぞご活用ください。

当院では、がん全般に関するさまざまなご相談をがんサポートチームの看護師がお受けしています。

がん看護相談室 TEL:06-6774-5192

FAX:06-6774-5126

syakaika@osaka-med.jrc.or.jp

●毎週火、金曜午後2時~4時(予約制) ●本館2階・8番窓口(随時)

今回は、「チームの具体的な活動内容について」を予定しています。

親子の防災セミナーを初開催しました

夏休みに 親子で はじめませんか さいいく 「災育」

災害:防災意識を高めることを目的とし、防災について考える習慣や、災害に対する知識と災害時に行動する判断力を楽しく身につけるための学習などの取り組み。



AEDによる心肺蘇生法体験の様子

セミナー終了後、赤十字バッジと認定証を受け取り、R.A.P-T (Regional Accident Preparation Team:地域防災チーム)の誕生です。このチームの遵守規則は右記の通りです。

今回参加された方々が地域に戻り、少しでも他の方々に今日の体験を話していただけると幸いです。好評につき、また来年実施を考えています。

大阪赤十字病院では、今まで5カ年計画で災害訓練を実施してきました。災害拠点病院として、実際に災害が発生した時に病院としてどう機能を維持し、傷病者の受け入れを行うか全職員参加型で訓練を実施し、検証してきました。

今年度は新たな5カ年計画の1年目になります。上町断層帯地震のシミュレーションでは、死者1万3千人、傷病者14万9千人、火事300カ所とされています。発災直後は、公共機関はほとんど機能しません。その中でまず自分の命、そしてまわりの人々の命を守るのは、消防でも警察でも病院でもありません。「自分自身」。このことを災害拠点病院として地域の住民の方々に対して啓蒙していくことも一つの役割と考えています。

今回、初めての試みとして体験型防災セミナーを企画しました。対象は、大阪市内小学生4~6年生とその保護者の方々です。8月22日の猛暑の中、合計73世帯、約160名の参加がありました。企画側としては、できるだけ多くの体験を通じて親子で防災について考えてもらうことをねらいとしていました。

「いま、大阪で地震がおこったら」という講義を全参加者の方に聴講してもらい、その後、各ブースで自由に体験できるようにしました。体験として、起震車による震度の体験、非常食の試食、車椅子・ストレッチャー体験、自分の身体を測定するモニター体験、AEDによる心肺蘇生法体験、避難所体験、救護所体験など、また、多く起こりうるけがの対応として傷のメイキャップ体験に引き続き、医師による手当の仕方を実践する体験があり、応急手当の仕方として、家庭にあるものを使った方法を紹介しました。参加された子供だけではなく親子で真剣に取り組んでいました。

その他、病院が行っている院内訓練のビデオ上映やロジスティックセンター(災害救護倉庫)見学ツアーなどもあり、災害時の病院の動きや設備も知ることができるようになりました。

R.A.P-T (Regional Accident Preparation Team)

1. つねに災害にそなえること
2. 災害時には自ら救助を行うこと
3. 応急処置のやり方を覚えておくこと
4. 自宅近くの避難所を知っておくこと
5. 知識を周囲に広めること



R.A.P-T認定書



赤十字バッジ



けがの手当の仕方を実践している様子



震度を体験できる起震車

災害派遣報告

●パキスタン洪水に本院職員3名を派遣

昨今の異常気象を反映してか、7月下旬から降り続く大雨のため、パキスタン建国以来最悪といわれる洪水が北西部から南部にかけて起こっています。

これに対し、国際赤十字は救援物資の配布、テントの配布、水の供給とともに、保健衛生チームを送ることを決定し、当院からも、河合結子看護師、喜田たろう臨床検査技師、無津呂昌代診療情報管理課係長の計3名を8月下旬から順次現地に派遣しました。無津呂係長は現場との中継地点であるイスラマバードで後方支援、河合看護師はパキスタン南部でノルウェー、カナダ、香港の赤十字社と共同で、巡回診療を行ったり、地域での健康や衛生に関する普及活動を行いました。喜田検査技師は中西部に入り、フランス、カナダの赤十字社とともに活動しました。洪水の場合は地震と異なり被災範囲が広いこと、また道路状況も治安も安定していないなど、多くの困難を抱えながらの活動となりました。

●パキスタン・ペシャワールに看護師1名を派遣

パキスタンのペシャワールで赤十字国際委員会が運営している外科病院に、本院健診センターの池田載子看護師長を7月はじめから派遣しています。この病院は治安の不安定な現地での銃創や爆撃など武器による負傷者を専門に扱う外科病院です。池田看護師は2011年1月末まで、現地で活動予定です。

●ハイチ地震・復興支援に本院事務職員1名を派遣

ご記憶の方も多いと思いますが、本年1月に起こったハイチの大地震に対し、日赤は当日から7月中旬まで約6カ月にわたり、緊急救援のための職員を送り続けてきました。現在、復興支援段階に入った現地に本院国際医療救援部の事務職員である、リテルスポーン・キンイチ主事を8月上旬より派遣、現地で活動しました。

●ウガンダ北部病院支援に医師1名を派遣

長らく内戦の続いていたウガンダ北部では絶対的な貧困、医療、教育の荒廃がなお色濃く残っており、現地の外科医不在の病院に10月から当院泌尿器科医師である光森健二副部長を派遣しています。光森医師は2011年1月中旬まで現地で外科診療、手術を行います。

大阪赤十字病院 市民健康講座『あなたはAED(自動対外式除細動器)を使えますか』

日頃、駅や公共施設などに設置されているAEDを目にされることも多いと思いますが、どのような時にどのように使用するかご存知ない方が多いと思います。

今回、市民の方を対象にAEDについてわかりやすくお話し、実際の使用方法を体験していただく健康講座を右記の通り開催いたします。皆様お誘い合わせの上、お気軽にお越しください。

- 日 時/平成22年11月27日(土) 10:00~12:00
- 会 場/大阪赤十字病院 本館4階 講堂
- 講 演/「AEDの有効性について」 講師:大阪赤十字病院救急部長 山本 英彦
- 実 技/「AEDの使用手技について」 指導協力:赤十字救急法指導員

*実技を希望される方については、機材の都合上定員30名とさせていただきますので事前の申し込みが必要です。(材料費150円が必要)

*講演をお聴きいただく方や、実技を見学される方は事前の申し込みは不要です。

●お申込み・お問い合わせ 大阪赤十字病院 2階◎番窓口(受付時間:平日8:30~17:00) 医療社会事業課/06-6774-5192(直通)

市民健康講座
の
お知らせ

● セプテンバーコンサート

9月11日(土)、当院2階総合ロビーにてセプテンバーコンサートが催されました。

第一部は当院看護師の伯井夏芽さんの所属する、世界の珍しい楽器を使ってさまざまな曲をオリジナルで編曲・演奏している「GONVE」による多楽器アンサンブルが演奏されました。現代ギリシャ音楽の中心となる弦楽器ブズーキなどによって奏でられる、初めてなのにどこか懐かしいようなせつないような音色が、当院にゆったりとした時間を運んでくれました。



第二部では大手前整肢学園看護助手の西尾千草さんより歌が披露されました。「学生時代」や整肢学園で流行中の「ムーンライト伝説」などが歌われ、聞きにきていた整肢学園の子供たちからも大きな声援が送られていました。

第三部は当院薬剤師の畔柳弥生さん、当院看護師の皆巳奈津子さんのお二人によるピアノとエレクトーン演奏でした。クラシックとはひと味違ったスタイリッシュな音色で「太陽にほえろのテーマ」「ディズニーメロデー」「ラプソディ・イン・ブルー」などが奏でられました。「『太陽にほえろ』のテーマが聞こえたから懐かしくなって…」と言って、ロビーに足を運んでくださった患者さまもいらっしや、その患者さまからは「やっぱり生の音楽はいいわね」と、うれしい感想も聞かせていただけました。

● 天王寺区民まつりに参加しました



9月12日(日)、五条公園グラウンドで行われた第36回天王寺区民まつりに参加しました。参加は今年で3回目。今回も「応急手当体験コーナー」と銘打って、心肺蘇生法(人工呼吸・心臓マッサージ)の手技やAEDの使用方法についての説明を行いました。

コーナーを訪れてくれた大半は小学生。学校や大型施設などのAEDの設置が義務付けられ浸透してきたのか、子供たちも学校のAEDの設置場所をちゃんと知っていたり、「人が倒れていたらどうする?」のこちらからの質問にもしっかり答え、応急手当が根付いてきていると感じました。

これからもいろいろと地域の活動に参加し、地域に根付いた病院づくりを目指していきたいと思えます。

● 敷地内全面禁煙のお知らせ

当院は、**平成22年12月1日(水)**より敷地内全面禁煙を実施します。

院内に設置している喫煙所は11月30日(火)をもってすべて閉鎖し、建物内はもちろん当院敷地内はすべて禁煙とします。また、当院周辺の路上・空き地等での喫煙もご遠慮いただきますようお願いいたします。

この措置は、国による健康増進法の施行や大阪府がすすめる全面禁煙化政策に基づき行つたものです。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

敷地内全面禁煙



編集後記

まさしく「猛暑」であった夏の暑さもようやく一段落といったところでしょうか。先日とも十五夜の月が澄んだ空をまばゆく照らしているのを眺め、秋らしくなってきたなあと実感しました。この十五夜の「お月見」といえばお団子とすすき。私も小学生の頃、自宅での「お月見会」を完遂すべく自転車で一日中すすきを探しまわった記憶があります。

すすきは山上憶良が万葉集で「秋の野に 咲きたる花を 指折り かき数ふれば 七種の花」「萩の花 尾花(すすき) 葛花 瞿麦の花 姫部志(をみなへし) また藤袴 朝貌の花」と読んだことが由来とされる秋の七草の一つですが、その花言葉をご存知ですか? すすきの花言葉は「心が通じる」。当院は基本理念として「心のかよう高度の医療」を目指しています。本紙「びりーぶ」を介して、皆様と当院がよりいっそう「心が通じる」秋となるよう、心から願っております。(M.H)

外来の医療費、意外と高い…

医療
ワソ
ー
カシ
ー
ヤル

今回は高額療養費について外来の場合を中心に説明したいと思います。

※高額療養費、入院の場合は昨年(びりーぶ)秋号で掲載しております。

6

■ 高額療養費制度とは?

1カ月の医療費負担が高額になったとき、一定の金額を超えた分が払い戻される制度です。

■ いくら以上になれば払い戻される?

金額は年齢や所得によって異なります。

70歳未満の方

1カ月(月の初日から月末まで)の医療費が下記(表1)の金額を超える場合、払い戻しが受けられます。ただし、文書料や自費の検査等は含まれません。

※限度額は外来・入院は別々で、また医療機関ごとに算出します。

※医科(歯科を除く診療科)と歯科は別々の計算となります。

表1

上位所得の方(標準報酬月額53万円以上)	150,000円+(総医療費-500,000円)×1%
一般所得の方(どちらにも該当しない方)	80,100円+(総医療費-267,000円)×1%
市町村民税非課税の方	35,400円

70歳以上の方

1カ月(月の初日から月末まで)の医療費が下記(表2)の金額を超える場合、払い戻しが受けられます。

※70歳以上の方の場合は医療機関が別でもすべての医療費を合算することができます。

表2

	外来のみの月	入院と外来が両方あった月
現役並み所得の方(標準報酬月額28万円以上など)	44,400円	80,100円+(総医療費-267,000円)×1%
一般所得の方(どちらにも該当しない方)	12,000円	44,400円
市民税非課税世帯の方	8,000円	24,600円
市民税非課税世帯でかつ年金収入80万円以下等の方	8,000円	15,000円

■ 手続き方法は?

必要なものを添えて申請先の窓口へ申請してください。

(保険者によっては、保険者から通知が来る場合があります。)

必要なもの

- 健康保険証 ・ 印鑑 ・ 領収書
- 世帯主名義の銀行の預金通帳または振込先口座がわかる書類

申請先

- 協会けんぽの方…健康保険協会 各都道府県支部
- 組合健康保険の方…各健康保険組合
- 共済組合の方…各共済組合
- 国民健康保険の方…各市町村国民健康保険係

※申請の期限は診療を受けた月の翌月1日から起算して2年間です。

● 医療費が高額でいったん支払うのが困難な場合

70歳未満で協会けんぽの方

高額療養費が払い戻されるまでには、3カ月以上かかる場合があります。そこで、払い戻される金額の8割相当額を借りられる『高額療養費貸付制度』があります。

申請については協会けんぽの各都道府県支部へお問い合わせください。

70歳未満で国民健康保険の方

窓口での支払いが限度額までとなる『委任払い手続き』がとれる場合があります。(市町村によっては実施していないところもあります。)

詳しくは各市町村の国民健康保険窓口へお問い合わせください。

相談窓口 本館2階8番窓口 医療・福祉相談支援センター

外来診療担当表

平成22年10月1日現在


午前診療 午後診療

科目	曜日	月	火	水	木	金	備考
消化器科		津村	中島	邊見	木村	齋藤	
		松田	金坂	圓尾	喜多	波多野	
		関川	岡部	大崎	石川	圓尾	
		犬塚		坂本	竹田		
		津村	中島	邊見	金	齋藤	全て予約制
		松田	金坂	越川	赤穂	波多野	
消化器科(肝臓外来)		喜多	大崎	木村	恵荘	西川	午後は予約制
糖尿病・内分泌内科		南部	武呂	米光	隠岐(予約)	政次	午後は予約制
		米光	金井	政次	武呂	南部	
血液内科		松井	渡邊	杉野	金子	三浦	
		金子	三浦	通堂	渡邊	通堂	
		通堂	渡邊	中村	金子	杉野	全て予約制
		豊岡	三浦	通堂	渡邊	通堂	
リウマチ・膠原病内科		井村	井村(予約)	井村(予約)	森	伊藤	
		井村	井村	井村			全て予約制
腎臓内科		南方	小川	渡瀬	森上	宮本	
		宮本	渡瀬	南方	宮本	南方	全て予約制
		南方	小川	渡瀬	森上	宮本	
循環器科		担当医	田中	伊藤	長央	福地	
		林		稲田		田中	全て予約制
		(第1-3:5連長央 第2-4:連地)	伊藤	林	牧田	稲田	
不整脈科		牧田	牧田		内山		全て予約制
		(ペースメーカー 内山)	牧田		内山		
心臓血管外科			中山(予約)	中山(初診)		中山(初診)	
			坂本	仲原		坂本	全て予約制
小児科		山本	(アレルギー外来 住本)	(アレルギー外来 田中)	(腎臓外来 住本)	金岡	
		(神経外来 奥野)	竹川	葭井	越智	(血液外来 朴)	全て予約制
		(血液外来 田中)	田中司	肥田	小林	野村	
小児外科		松川		松川			
外科		矢内	片岡	石川	河野	中島研	注)緩和ケア外来の診療は 2Fのがん看護相談室とな ります。
		花房	井ノ本	中島康	有本	吉利	
		端	有本	小松	河口	金澤(初診)	
		露木	(乳腺新患予約 露木)	奥村	(乳腺新患 露木)	川田	
整形外科		矢内		石川		中島研	全て予約制
		花房	井ノ本	中島康	有本	河口	
		端	(再診・予約 金澤)	小松	河口	(再診・予約 金澤)	
リハビリテーション科		大浦	河野	鈴木	坂本	富原	
		大浦	河野	鈴木	坂本	富原	

科目	曜日	月	火	水	木	金	備考
脳神経外科		担当医	山下	担当医	山下	谷	予約・紹介のみ
		担当医	川端	担当医	新田	米田	
		担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
神経内科		金田	高橋	中村	鈴木	加藤	全て初診のみ
		鈴木	加藤	金田	加藤	鈴木	全て再診のみ
呼吸器科		(喘息外来を 兼ねる 吉村)					午後は予約制
		網谷	西坂	中村	西坂	若山	
呼吸器外科		(セカンド オペオン 手術相談外来 中出)					※手術相談外来 は予約制
		中出	渡辺			川邊	
産婦人科		松本	(午前:西川 午後:砂田)	橋本	(午前:砂田 午後:矢野)	(午前:川島 午後:矢野)	午後は再診のみ ※月～金曜日 助産師外来あり
		川島	松本	長野	吉岡	三瀬	
泌尿器科		西村	岩村	仲島	西村	岩村	全て予約制
		堤	岡村	担当医	仲島	岡村	
眼科		石郷岡	石郷岡	廣井	担当医	田口	予約制 ※午後の専門外来は再診 のみ・初診は、各専門外来 日の午前中に、専門医の 診療をお受けください。
		正井	担当医	藤原	担当医	石井	
		廣井	田口	石井	正井	(午前のみ 岡本)	
耳鼻咽喉科		小山		小山		山原	
		田中	平塚	田中		平塚	
皮膚科		樋上	堀口	堀口		堀口	全て予約制
		政次	樋上	政次	(隔週 政次・樋上)	樋上	
形成外科		重吉	岩井	重吉	内藤	内藤	
精神神経科		吉田	早川	吉田	早川	吉田	
		伊達	杉田	杉田	伊達	早川	
放射線科		古田	塩崎	前倉	小山	岡田	診断
		石垣	石垣	石垣	石垣	石垣	治療
		古田	(外科)	山内	(外科)	塩崎	検査(透視)
		小嶋・塩崎	古田・岡田	小山・岡田	小嶋・前倉	小山・前倉	検査(CT)
		小山	前倉	塩崎	岡田	古田	検査(MRI)
		塩崎	塩崎	(循環器科)	塩崎	塩崎	検査(RI)
歯口腔外科		山田	杉立	森下	担当医	担当医	全て初診(紹介)のみ
		杉立	森下	杉立	手術	杉立	全て再診(予約制)
		森下	山田	山田		山田	

■平成22年12月1日より
当院は敷地内全面禁煙です

当院は平成22年12月1日
より、敷地内全面禁煙を
実施します。ご理解とご協力
をお願いします。



異動等により変更になる場合があります。下記ホームページの各診療科のご案内
をご覧ください。各科外来にお問い合わせください。

●お問い合わせ
TEL 06-6774-5111 (代表)

(大阪赤十字病院) <http://www.osaka-med.jrc.or.jp/>
(赤十字全般) <http://www.jrc.or.jp/>

■受付時間(月～金)(診療開始は午前8:45からです)

●初診の方/月曜日～金曜日 8:30～11:30 ●再診の方/月曜日～金曜日 8:00～11:45

■休日 ●土曜日・日曜日・祝日・5月1日(本社創立記念日)・12月29日～1月3日

■診察券 ●診察券は全科共通で使用いたしますので、ご来院時には必ずお持ちください。

■ご面会(病状によってこの限りではありませんが、必ず病棟の看護師にご相談ください)

●平日/14:00～19:00 休日/10:00～12:00、14:00～19:00 ●小児病棟(平日・休日とも)/14:00～19:00

■保険証等 ●保険証、医療証等は月に1度窓口で確認させていただきます。また、変更・更新の際は必ずご提出ください。

